

# 令和2年度 一般会計 当初予算

## 48億8,200万円

会計名	令和2年度当初予算	令和元年度当初予算	増減率
一般会計	48億8,200万円	46億9,400万円	4.0%
特別会計	21億6,711万円	22億6,712万円	△4.4%
国民健康保険特別会計	11億1,340万円	11億528万円	0.7%
介護保険事業(保健事業勘定)特別会計	9億5,800万円	9億7,100万円	-1.3%
介護保険事業(サービス事業勘定)特別会計	436万円	415万円	5.0%
後期高齢医療特別会計	9,135万円	9,122万円	0.1%
簡易水道事業特別会計	-	9,547万円	皆減

### 子どもに夢を!

- ・特機児童の解消及び保育児童の健全育成等のため、「認定こども園 青葉保育園」の新園舎整備に対して補助金を交付します。
- ・選ばれるまちパワーアップ戦略として、児童館解体後、円山公園管理棟を整備し、柏原海岸交流拠点として海辺のまちでアウトドアライフを体感できる「遊んでよし、住んでよし」のまちのパワースポットを整備します。
- ・小、中学生の学習意欲を高め、学力向上を図るため、英語、漢字、算数、数学の検定料を助成します。
- ・子ども医療費助成や保育所等の副食費の補助、各種予防接種等の助成拡充により、子育て世代を支援します。
- ・東牟婁町内の小、中学生を対象に野外活動や人との交流を体験し、心豊かでたくましい「ひがしくらっ子」の育成を図ります。

### 若者にロマンを!

- ・若者層にも特定健診等の各種健診(検診)の充実を図り、健康管理を土台にした若者の活気あふれる活躍をサポートします。また、不妊治療や育児支援を継続し、若者世代の切実な悩みに寄り添います。
- ・令和元年度で完成した「柏原地区定住化促進住宅」の募集開始により、若者を中心とした住みやすいまちづくりを促進します。
- ・新築住宅に対する小型合併浄化槽設置を鹿児島県が廃止したが、東牟婁町独自の取組として鹿児島県補助金分も含めて補助します。
- ・東牟婁町の活性化を図り、かつリーダー育成のための活動が期待できる優れた後継者づくり、人づくりを目的として、修学・研修費用を補助します。
- ・毎年6月に開催する「東牟婁ピーマン祭り&農業祭」に対して、補助金を交付します。
- ・産地の高収益化に向けた取組を総合的に支援するため、農業用機械等導入費用(2分の1)を補助します。
- ・次世代を担う農家を志す者に対して、農業次世代人材投資資金(最長5年、年間最大150万円)を交付します。
- ・産地の収益力強化及び農業担い手の経営発展を推進するため、施設ハウスの整備費用(2分の1)を補助します。
- ・地域の将来を担う農家が、経営規模の拡大等に取り組む際に必要となる農業用機械等の導入費用(新規導入3分の1、更新導入10分の1等)を助成します。
- ・桜島の降灰被害を防止するため、活動火山周辺地域防災農業対策事業として施設ハウスの整備費用(65%)を補助します。
- ・系統牛の保留や高等登録を受検した牛の産子を保留、導入した優良な牛に対して、保留に係る費用を助成します。
- ・鹿児島県で開催される第12回全国和牛能力共進会に向けて、共進会等に協力的な畜産農家の鹿児島県指定優良牛の導入費用(1頭当たり5万円)を助成します。

### お年寄りに愛を!

- ・敬老年金や寝たきりの高齢者へのオムツ支給等、東牟婁町独自に施策を継続させます。また、健康寿命の延伸を図るため、健診事業や体操教室を実施し高齢者の健康とQOL(生活の質)の向上に努めます。

### その他として

- ・東牟婁町内の排水機場、林田土地改良区が管理している用水路等の経年劣化を踏まえて、今後も施設を利用するための改修工事を行う。また、林田土地改良区が管理している池之原隔水機場のポンプ補修工事の費用を一部助成します。
- ・農地集積を推進するため、鹿児島県において実施する西牟婁山地区、岩弘地区のほ場整備工事の費用を一部負担します。また、西牟婁山地区のほ場整備の集積目標達成に対して、農家の負担金軽減として補助金を交付します。
- ・ふるさと納税では、地場産品をひとつのツールとした東牟婁町PRに努め、寄附者との接点を持ちながら、東牟婁町の関係人口増加を図ります。
- ・橋梁長寿命化修繕計画に基づいて、川東地区にある弁天橋の補修工事、川東地区にある境下橋及び新川西地区にある城山橋の補修設計を行います。
- ・池之原(豊栄)地区と川西(馬越)地区を結ぶ豊栄馬越線、川西地区と川東(山野)地区を結ぶ下之馬場山野線の改良舗装工事を行います。
- ・鹿児島県において実施する波見港の航路砂浚渫(しゅんせつ)事業の費用を一部負担します。
- ・東牟婁町公営住宅等長寿命化計画(平成24年度作成)の計画見直しを行います。
- ・中央分団に小型動力ポンプ付水槽車(5,000L)を整備します。また、池之原地区、新川西地区、川東地区にそれぞれ1箇所ずつ防火水槽を新設します。

## 歳入総額 48億8,200万円

自主財源 15億9,486万円 (32.7%)

依存財源 32億8,714万円 (67.3%)

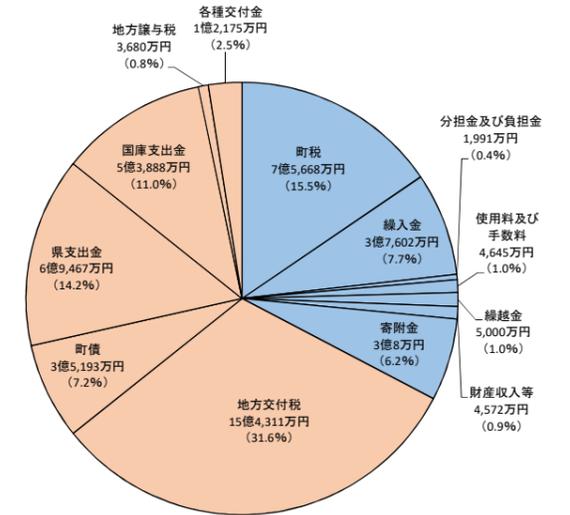
歳入	予算額(千円)	割合(%)
自主財源	1,594,860	32.7
町税	756,885	15.5
雑入金	378,015	7.7
分担金及び負担金	18,910	0.4
使用料及び手数料	46,454	1.0
繰越金	50,000	1.0
財産収入及び贈収	45,718	0.9
寄附金	300,080	6.2
合計	3,287,140	67.3
依存財源	1,543,109	31.6
町債	351,833	7.2
県支出金	694,674	14.2
国庫支出金	538,876	11.0
地方譲与税	36,797	0.8
各種交付金	121,751	2.5
合計	4,882,000	100.0

※各種交付金・・・利子割交付金、配当割交付金、株式譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

#### 【歳入用語】

自主財源 ⇒ 地方公共団体が自主的に収入する財源。

依存財源 ⇒ 国や県の意思により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入。



## 歳出総額 48億8,200万円

### 歳出【目的別】

歳出	予算額(千円)	割合(%)
1 雑金費	68,470	1.4
2 総務費	687,133	13.7
3 民生費	1,398,244	28.6
4 衛生費	340,849	7.0
6 農林水産費	592,428	12.1
7 商工業	378,850	7.8
8 土木費	244,720	5.0
9 消防費	310,270	6.4
10 教育費	327,838	6.7
12 公債費	547,800	11.2
14 予備費	4,000	0.1
合計	4,882,000	100.0

### 歳出【性質別】

歳出	予算額(千円)	割合(%)
職務的経費	1,028,854	21.0
扶助費	780,569	16.0
公債費	547,800	11.2
投資的経費	224,872	4.6
その他の経費	2,104,505	43.2
物件費	596,322	12.2
補助費	1,218,050	25.0
繰出金	279,097	5.7
その他	208,836	4.3
預立金	170,471	3.5
投資及び出資金	0	0.0
貸付金	5,040	0.1
維持補修費	29,325	0.6
予備費	4,000	0.1
合計	4,882,000	100.0

#### 【歳出用語】

扶助費 ⇒ 生活保護法、児童福祉法、老人福祉法などの法令により、被扶助者に支給する費用。

公債費 ⇒ これまで借り入れた地方債などの返済にかかる経費。

普通建設事業費 ⇒ 道路や橋、学校、庁舎などの公用施設の新設や改修等の建設にかかる経費。

物件費 ⇒ 旅費や消耗品費、役員費、使用料及び賃借料、備品購入費、交際費、委託料など。

補助費等 ⇒ 謝金や補助金、負担金及び交付金など。

